

第46回西日本軟式野球大会（2部）長崎県大会実施要項

- 1 主催 長崎県軟式野球連盟
- 2 主管 長崎県軟式野球連盟諫早支部（諫早市軟式野球連盟）
- 3 協賛 マルエス株式会社（2023年4月1日に社名変更）
- 4 会期 令和6年4月6日(土)～7日(日) 二日間 【予備日】未定
※悪天候により日程を順延する場合、日程・会場は県連と主管支部が協議の上決定する。
※チームの意向は反映されないので、設定された日程及び会場で出場できないチームは、棄権とする。
- 5 会場 A：スポーツパークいさはや第1野球場 B：スポーツパークいさはや第2野球場
C：諫早市飯盛グラウンド野球場
(15チーム以上参加の場合は4会場を使用予定)
- 6 出場チーム 2024年度に長崎県軟式野球連盟に登録されたC級チームで、県連盟15支部の代表1チーム及び前年度長崎県C級選抜軟式野球大会優勝チームの合計16チーム
※参加が16チームに満たない場合は、開催地推薦1チームを設ける場合がある。
- 7 出場資格 チーム編成は、監督・主将を含め9名以上25名以内で構成し、スポーツ安全保険等に加入していること。
- 8 適用規則 2024年度公認野球規則、競技者必携に記載の項目及び別に定める特別規則を適用する。
- 9 大会規律 不正出場、その他規律違反については、（公財）全日本軟式野球連盟規程細則により処理する。
- 10 使用球 （公財）全日本軟式野球連盟公認球 マルエスM号を使用する。
- 11 参加申込 各支部代表チームは、所定の参加申込書(エクセルデータ)に必要事項を正確に記入し、所属支部を経由して、**2024年3月25日(月)**までに主管支部へE-Mailで提出すること。
諫早市軟式野球連盟 事務局長 内田 良浩 E-Mail yochan332@outlook.jp
※選手欄は、監督・主将以下、その他の選手は背番号の若い方から記入すること。
※参加申込書提出後は、選手の追加、変更及び背番号の変更は一切認めない。
- 12 組合せ抽選 組合せ抽選会は、参加申込書提出期限の翌日に主管支部役員により代理抽選を行う。
- 13 参加料 1チーム 25,000円。大会第一日目の会場本部で試合前に打順表と交換で納入する。
- 14 監督会議 行わない。
- 15 開(閉)会式 開会式は行わない。閉会式は大会最終日の決勝戦終了後に表彰式と兼ねて行う。
- 16 表彰 優勝チームに賞状と優勝盾を授与し、長崎県代表として西日本大会の出場権を与える。
西日本大会 6月22日(土)～24日(月) 長崎県長崎市、諫早市、大村市
※準優勝、準決勝敗退の3チームには、開催地枠で上記の西日本大会の出場権を与える。
- 17 旅費宿泊費 本大会に参加するための旅費・宿泊費は、すべてチーム負担とする。

- 18 そ の 他
- ①参加申込書提出後は、選手の変更・追加は一切認めない。
 - ②チームの責任は、チーム代表者または責任者において、責任を負うものとする。
主催者・主管者は一切の責任を負わないので健康保険証の持参、保険加入の確認をお願いします。
 - ③大会中の不慮の負傷、疾病については応急措置を施すが、それ以外の責任は負わない。

競技運営に関する注意事項

- (1) 出場チームは、必ず背番号（0番から99番まで、監督30番・主将10番・コーチ29番・28番）及び左袖に県名をつけること。（都市名は不可）
なお、主将は「Cマーク」をユニフォームシャツの右袖または、前面に限り掲出できる。
- (2) 組み合わせの若番を1塁側とする。
- (3) 登録原簿に名前があっても打順表に記載されていない選手は、その試合の出場は認めない。
- (4) 打順表の提出は、その日の第1試合が試合開始30分前、第2試合以降は前試合の開始から1時間経過時とし、審判員立会いのもと攻守を決定する。（打順表は本部で用意します）
- (5) 木製バット以外は、（公財）全日本軟式野球連盟公認バットであること。
- (6) 捕手は、危険防止のため（公財）全日本軟式野球連盟公認のヘルメット・マスク・プロテクター・レガースを着用のこと。
- (7) 打者・走者・次打者及びベースコーチは、競技者必携に記載のヘルメットを着用のこと。
- (8) 試合に出場する捕手及びブルペン捕手は、ファウルカップを着用すること。
- (9) 本大会は、指名打者制度を採用することができる。（2024年度競技者必携「指名打者の取り扱いについて」参照）
- (10) 大会会場において競技者及び大会関係者は、受動喫煙防止に努め、喫煙可能区域外での喫煙を厳禁とする。

試合方法

- (1) 準決勝戦までは7回戦ゲームとし、決勝戦は9回戦ゲームとする。
ただし、日没、降雨の恐れがある場合は7回戦とすることができる。
- (2) 得点差によるコールドゲームは、準決勝までは5回以降7点差、決勝戦は7回(9回戦ゲームの場合)以降7点差とする。
- (3) 準決勝までは5回を完了して、また決勝戦は7回(9回戦ゲームの場合)を完了して、降雨等で試合が継続できない場合もコールドゲームを適用する。
- (4) 降雨等で上記に記載する回が未完了または完了して同点の場合は、再試合とせず特別継続試合の措置を取ることがある。特別継続試合でのコールドゲームもある。
- (5) 雨天でも試合を行う場合があるので、大会本部と連絡を取り合うこと。
- (6) 大会運営上、準々決勝までは回数にかかわらずに試合開始から1時間30分を超えて新しいイニングに入らない。
- (7) 時間の区切りは、1時間30分に到達した時点で先攻チームが勝っている場合は、その裏の回まで行う。
後攻チームが勝っている場合は、その攻撃中の打者が打撃を終了した時点で試合を打ち切り、先攻チームが攻撃中のときはその回の終了までとする。
- (8) 準々決勝戦までは7回を終了、または制限時間を超えて同点の場合。準決勝戦は7回を終了して同点の場合は、延長戦を行わずに直ちにタイブレーク方式で決着をつける。
- (9) 決勝戦は9回を終了して同点の場合は、通常の延長戦を12回まで行い、または試合開始後、3時間を経過した時点で、勝敗が決しない場合は次の回よりタイブレーク方式で決着をつける。
決勝戦を7回戦ゲームとした場合は、通常の延長戦を10回まで行ない、勝敗が決しない場合は次の回よりタイブレーク方式で決着をつける。
- (10) その他必要に応じて、全日本軟式野球連盟、長崎県軟式野球連盟の競技規定を適用し適宜に処理する。

本大会についての問い合わせ先

諫早市軟式野球連盟 理事長	森田 孝徳	090-8413-5254
諫早市軟式野球連盟 事務局長	内田 良浩	090-5939-6810